

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年2月13日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	4	3	整理整頓を心がけて適切な活動スペースを確保するとともに、日々職員で話し合い、その日の利用児童に合わせて臨機応変に空間対応できるように努めております。	パーテーションで空間を仕切ったり、机の配置を工夫したりして、落ち着いて学習に取り組める環境づくりに努め、感染症対策の観点からも密集しないよう留意してまいります。
	2	4	3	基準配置以上の配置であり、直接処遇職員はすべて有資格者を配置しております。	送迎等で職員数が手薄になる時間帯もあり、一人ひとりの職員が安全への配慮を心掛けて対応することで、児童の安全面、及び療育の質の確保を心がけてまいります。
	3	6	1	児童の活動の動線を考えた環境を整えるよう心掛け、必要な情報は目視しやすい場所へ掲示しております。 現在、車椅子の利用者はいませんが、トイレに行く通路が狭く、玄関に段差があるため、安全面に留意しながら支援を行っております。	障がいの特性に対しては、それぞれの児童に合わせた環境を整えて心地よく過ごせるよう継続した配慮を心がけます。 当事業所は、テナントであるために完全なバリアフリーにするのは難しいですが、支援が必要な児童には職員が安全に留意しながら支援を行ってまいります。
	4	7	0	整理整頓を行い、毎日、掃除・消毒を行って衛生管理を心掛けております。 また活動内容に合わせて、机・椅子を移動して安全に過ごせるスペースの確保を行っております。	
業務改善	5	7	0	リフレクシオン会議や毎日のミーティングでこまめに情報共有を図り支援目標の達成度や更新を確認しております。	
	6	7	0	アンケートを実施して保護者様のご意向を確認し、全職員で情報共有を行い、業務改善につなげております。	
	7	7	0	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	8	0	7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	7	0	新型コロナウイルス予防のため、現在、外部研修は控えておりますが、事業所内研修はできる限り定期的に行っております。	
適切な支援の提供	10	7	0	契約時、モニタリング時にアセスメントを行い課題などを把握し、それを基に計画を立てております。 また、家庭連携や送迎時や連絡帳を通して児童の状況・保護者様のご意向を把握するように努めております。	
	11	7	0	全事業所統一で作成・標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	12	7	0	各支援内容から児童・保護者様に必要な支援内容を選択し、その時の児童の様子・保護者様の意向に沿った具体的なでわかりやすい内容を設定しております。	
	13	7	0	支援計画を把握したうえで一人一人の支援目標に合わせた個別療育や集団療育を行っております。	
	14	7	0	支援計画をもとに、チームで立案・役割分担し、協力して支援をおこなっております。 その立案に対しては、日々話し合いをもち、改善・より良い支援提供に努めております。	
	15	7	0	基本プログラムを軸に、四季に応じた製作やイベント、理学療法士の指導の下、運動療育を行い、児童が楽しめるよう計画しております。	
	16	7	0	一人ひとりの特性に応じた目標を設定し、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ支援計画を作成しております。	
	17	7	0	毎日のスケジュールや、職員配置役割分担を把握出来るよう打ち合わせをした上で可視化し、その、共通認識を持って支援にあたるよう情報共有を行っております。	
	18	7	0	記録作成時などに気付きや療育内容についての相談など職員間で話し合いをしております。 重要事項については適宜ミーティングを開き、情報共有しております。	
	19	7	0	日々の支援内容に必ず記録に残しております。 また、支援を行う前に必ず以前の記録に目を通し、様子の詳細や疑問点を職員同士で話し、児童の実態を把握してから支援に臨んでおります。	
20	7	0	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しております。		
関係機関や保護者との連携	21	7	0	児童発達支援管理者や管理者が参画しております。	
	22	7	0	各関係機関と連携を図り、こまめに情報共有を行い、共通認識を持って支援を行っております。	
	23	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	7	0	必要に応じて幼稚園や保育所と情報共有、相互理解を図り、より良い支援に繋げられるように努めております。	
	26	7	0	相談支援を中心とした引継ぎを行い、支援内容の情報共有と相互理解を図り、就学後へと繋げられるよう努めております。	
	27	5	2	コロナ禍の為、市内の感染状況に応じて、各関係機関との連携を図り情報共有に努めております。	今後も関係機関とは積極的に連携を図り、支援の情報共有に努め、共通認識をもって療育してまいります。
	28	2	5	コロナ感染予防の観点から、現時点では児童の交流機会は作れておりません。	個人情報の観点やコロナの状況など検討を重ね、必要に応じて交流方法を検討致します。
	29	0	7	コロナ禍ということもあり、今年度は協議会等への参加の機会がありませんでした。	コロナ収束後には、研修や講義などの場に積極的に参加し、職員の能力向上につなげてまいります。
	30	7	0	連絡帳を通して療育の様子をお伝えし、療育中に見つけた課題などについて、送迎時や家庭連携時に情報共有に努めています。 保護者様とのこまめな情報共有と更新で共通理解を図り、より良い支援に繋がるように今後も継続してまいります。	
31	2	5	保護者様からの相談に対して児童の様子を見ながら、適切なアドバイスができるように努めています。 また児童の発達段階から保護者様にご提案やアドバイスもできるような努めてまいります。	今後も保護者様の対応力向上を図り、保護者様のニーズに応えていけるよう、寄り添った支援を行ってまいります。	
保護者への説明責任等	32	7	0	契約時に契約書面の各項目について分かり易い説明に努め、ご質問にも丁寧に答えしております。	
	33	7	0	ガイドラインに基づいて支援計画を作成し、保護者様に説明を行った上で同意を得ております。	
	34	7	0	連絡帳のやりとりや電話、送迎時、面談をおこない、子育てのお悩みやご質問・ご相談に適切な回答・助言などの支援に努めております。	
	35	0	7	感染症予防の観点から、保護者様の集まる機会を持つことができておりません。	保護者様の意向を踏まつつコロナの状況をみながらどういった形で開催できるか検討してまいります。
	36	7	0	苦情窓口を設置して担当者・責任者を選定し体制を整え、申し入れがあった時は担当者が相談内容に応じて迅速な対応を行っております。	
	37	7	0	季節ごとに「COMPASS だより」を発行したり、「子どもカレンダー」として事業所での情報を発信したりしています。	
	38	7	0	個人情報の取り扱いには慎重に行い、書類は施錠できる場所に保管しています。 また児童の写真掲載等は、書面にて保護者様の同意を得た上で掲載しております。	
	39	7	0	児童や保護者様の特性などを把握した上で、口頭だけでなく特性に合わせた方法を使って意思の疎通や情報伝達を行っております。	
	40	0	7	コロナ禍であり感染拡大予防の観点から実施出来ておりません。	今後、コロナ収束後は、保護者様のご意見も伺いながら検討してまいります。
	非常時等の対応	41	7	0	各種マニュアルを策定し、防犯に関しては定期的に警察署にも協力して頂き不審者を想定した訓練を実施しております。
42		7	0	年間計画を立てた上で定期的に地震・火災・風水害を想定した訓練を実施しております。	
43		7	0	アセスメントや家庭連携等で必要な情報を把握し、職員と情報共有を行っております。 尚、服薬に関しては全事業所統一で作成した投薬依頼書を使用しております。	
44		7	0	契約時に確認を行い、アレルギー児童のリストを作成の上、職員と情報共有を行い、対応しております。	
45		7	0	ヒヤリハット報告書の作成、保管を行い、職員で話し合う場を設定し、改善・再発防止に努めております。	
46		7	0	コロナ禍のため、外部研修は控えています。 事業所内にて定期的にマニュアルに沿った職員研修を行い、適切な対応が保たれるよう日々努めております。	
47		7	0	利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、生命又は身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。	